たけやぶ

2006.12.13
自主学童保育 ささのはクラブ

12月保護者懇談会のお知らせ

12/16(土) P.M.6:20～8:30　野川こども文化センター創作室

議題が色々あるので、ぜひみなさん出席してください。

議題

1. おたのしみ会について、感想など
2. 風の子まつりについて、おまつり全体・ささのはの子どもたちのお店は？
3. 冬休みについて
   - 冬休み中の予定（けん玉大会他）
   - 冬休みの過ごし方
   - うさぎ当番についてのお願い

     12/29(金)30(土)31(日)1/1(月)2(火)3(水)はささのはクラブの年末年始休みです。その6日間、こども文化センターで飼っているうさぎにエサをやってくれる方を募集します。エサは事前に子ども達が作り、日毎にダンボールに入れておきます。やり方も書いておきます。懇談会の日に決めたいので、ご検討ください。
4. 指導員から「自主学童指導員会からのお願い」について

   自主学童保育の指導員が毎月1回集って情報交換や、話し合いの会を行っています。そこで、1月の「保育のつどい」（保育園の保護者の学習会）に、自主学童保育を知ってもらうためのパンフレットを作って出そうということになりました。その中で保護者の声として「なぜ学童保育に入れたのか」「学童保育に入れて良かったと思うこと」などをのせたいので、懇談会の時にご意見を書いて頂けたらと思っています。
5. 新年度児童募集について。
6. もちつき大会について（2007年1月14日(日)）

   ◎目的：新入児童募集活動　◎場所：野川こども文化センター集会室

   ◎内容：もちつき、きな粉作り、伝承遊び（コマ・ベーゴマ・けん玉・はねつき等）を親子で楽しむ予定

   ◎プログラム

   9:30　集合　もちつきの準備

   もちつき、遊び、もちができ次第食べる

   新入児体験及び説明会

   15:00頃までに片付けて終了
7. こども文化センター月の小屋の柵の修理について

   （案）もきつき大会の日 実施予定
8. 次年度役員の選出について
9. その他

けん玉検定

けん玉の技は奥が深～くてやればやるほど色んなことができて引っぱり込まれるようです。そこにあるのが技の検定で10級～5段（子どもの最高）まであります。級は3種類の技を10回の内3～1回できること、準初段は主に級の10種類の技が5回～1回できること、初段以上は段の技10種類を6～1回まできることやタイム競技として、○秒以内にできること等が合格の条件です。

ささのはクラブでは1級以上の人は他の子の検定が受けられる検定員になることができます。

検定員になると、「受けてあげるよ～」と宣伝して、受けに来てくれるとうれしそう。

でも検定となると「緊張するなー、さっきはできたのに」というちさきさんの言葉通りで、その時の真剣な顔は普段なかなか見られない、いい顔をしていますよ、みんな！

12月12日

「今日はいい日だね。ぼくも、もっくんも、こなんも検定に合格したもんね」とよしまさくん

けん玉は個人競技の様に見えて、実はみんなでやると何倍も楽しめるものだと子ども達が実感しているようです。だから、できない人には手を取って教えるし、検定を受けていると、みんなで応援して、新しい技にいっしょに挑戦する仲間が増えることを本当に喜んでいるようです。

でも人の事も自分の事のように喜べるってすごいなと思います。いいんなんだなと感心！！

その日にあったもう1つのこと。

㊢がけん玉の検定をしている時他の室で遊んでいた人がピューッと走って来て、室の隅っこの物かげに入ってしまいました。「何があったの？どうしたの？」という㊢の声に気が付いたお姉さん、が穴の様なところに入った人に話に聞き始めました。時々「え？聞こえないよもっと出て来て話して」という声が聞こえて・・・・途中で心配した他の子が様子を見に行った報告「さっpにもこっきーにも話したくないって！今話してるからいいって！」その後関係者も呼ばれ延々と話は続き・・・・・その後解散して遊び始めた様子は何事もなかったよう。話を聞いていたお姉さんに聞いたら「ま、どっちもどっちってことだね」と一言。話を聞いてくれたお姉さんにも、そこで解決できたみんなの信頼関係にも拍手

だから、やっぱりいい日だったね。

おかしな ささのはコーナー
面白かった言い争い

ふざけてた6年と2年が言い合いに、2年の男の子「何ダヨ ババア！」「オマエ ハ 何なんだヨ」「私はババア(？)ダ！」「ジジイにしといた方がいいんじゃない？」「いいんだ、ババアで！」？？？？？